

人口推計の変化と後期の事業計画

令和元年6月12日
第1回多治見市事業評価委員会

1. 前期計画の主な取組み (人口減少対策)

①合計特殊出生率

②出生数と死亡数の差（自然動態）

を改善させるための前期計画の取組み

・101010 不妊治療に係る費用助成

→ 一般38件、特定53件（H29）

一般50件、特定62件（H30）

・101020 産前産後サポート

→ 妊産婦訪問、未熟児訪問、赤ちゃん訪問

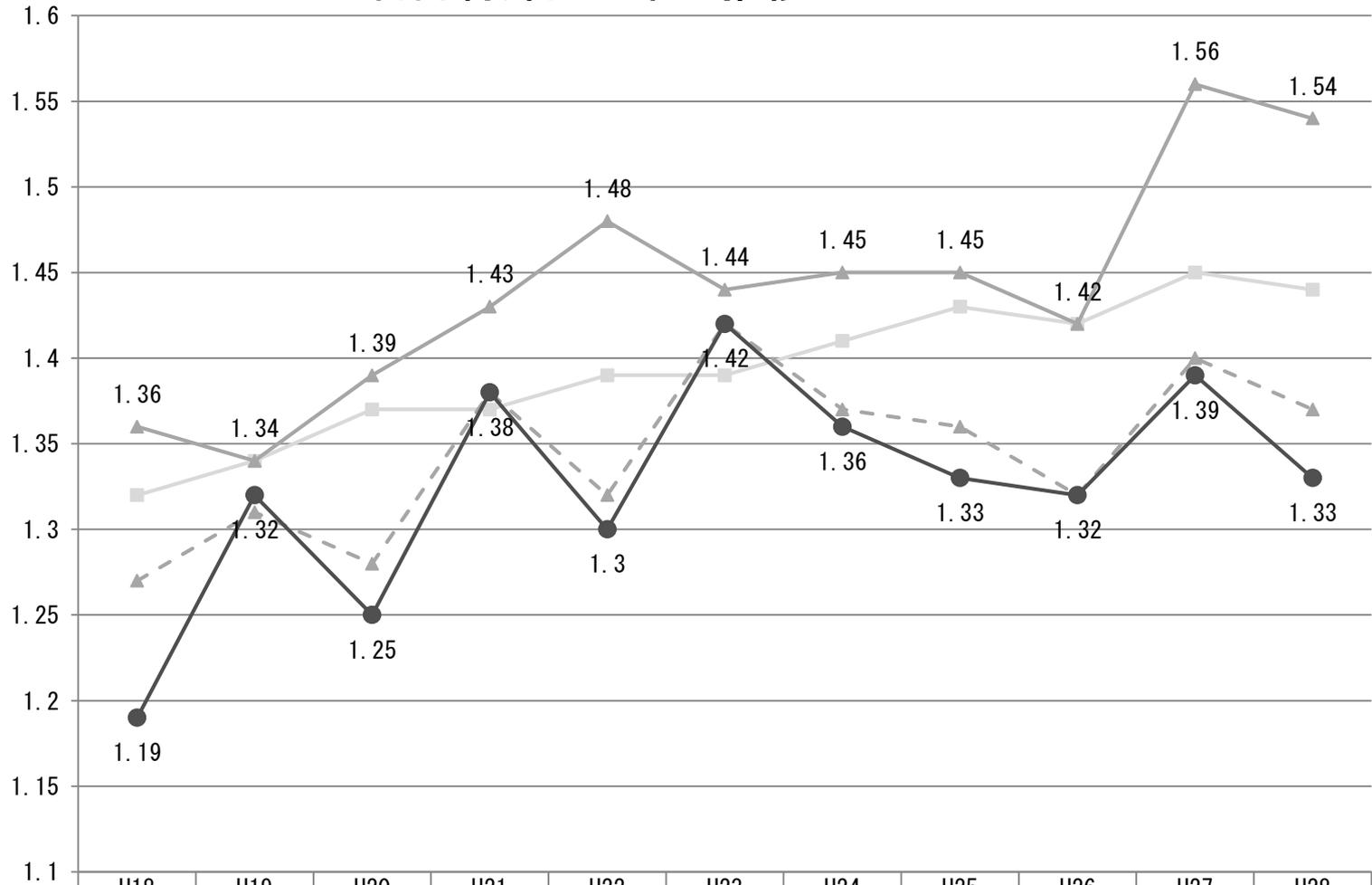
・101030 妊婦健診の費用助成

→ 742件（H28）、664件（H29）、

615件（H30）

など

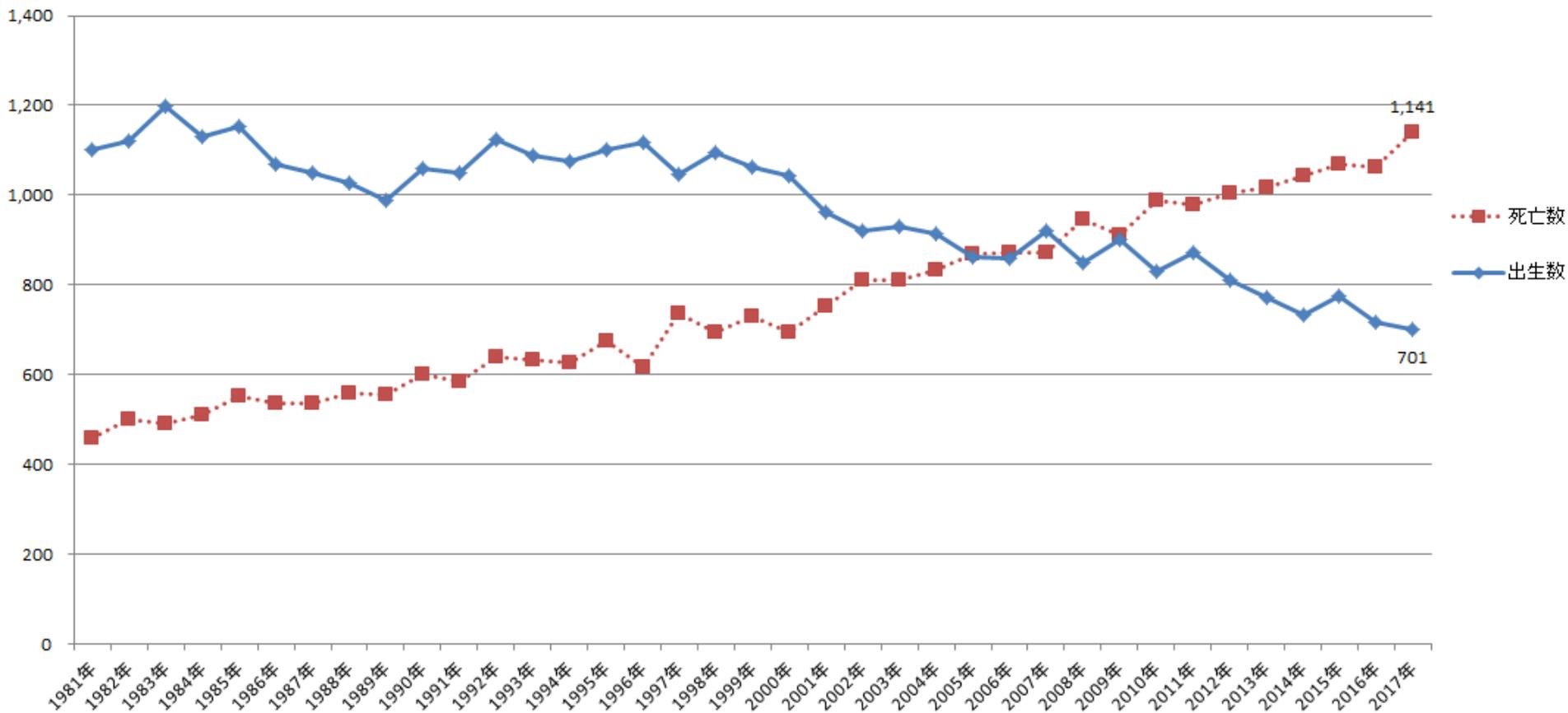
合計特殊出生率の推移



	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
■ 全国	1.32	1.34	1.37	1.37	1.39	1.39	1.41	1.43	1.42	1.45	1.44
▲ 岐阜県	1.36	1.34	1.39	1.43	1.48	1.44	1.45	1.45	1.42	1.56	1.54
-▲- 東濃3市	1.27	1.31	1.28	1.38	1.32	1.42	1.37	1.36	1.32	1.40	1.37
● 多治見市	1.19	1.32	1.25	1.38	1.30	1.42	1.36	1.33	1.32	1.39	1.33

(出展:岐阜県「東濃西部の公衆衛生」を基に作成)

多治見市 出生数と死亡数の推移(人)



(多治見市作成)

③転入者数と転出者数の差(社会動態)

④年齢別の転入出傾向

を改善させるための前期計画の取組み

・301030 意匠研究所修了生の定住支援

→定住促進奨励金制度の創設(H30)

・302010 誘致企業従業員の移住促進

→移住定住促進奨励金 3件(H29)、1件(H30)

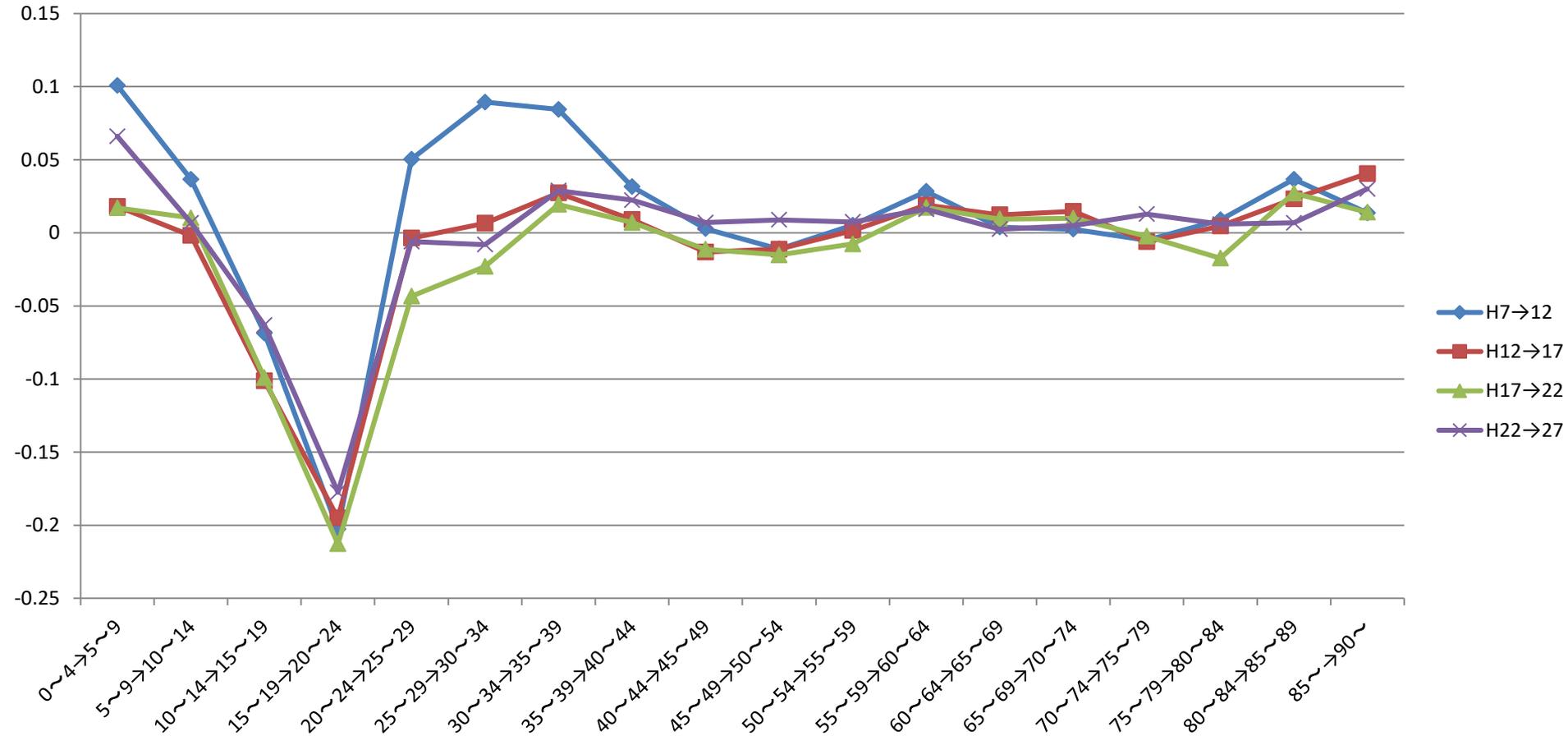
・411010 空き家活用促進

→リフォーム補助 3件(H29)、6件(H30)

・411020 移住定住推進室を設置

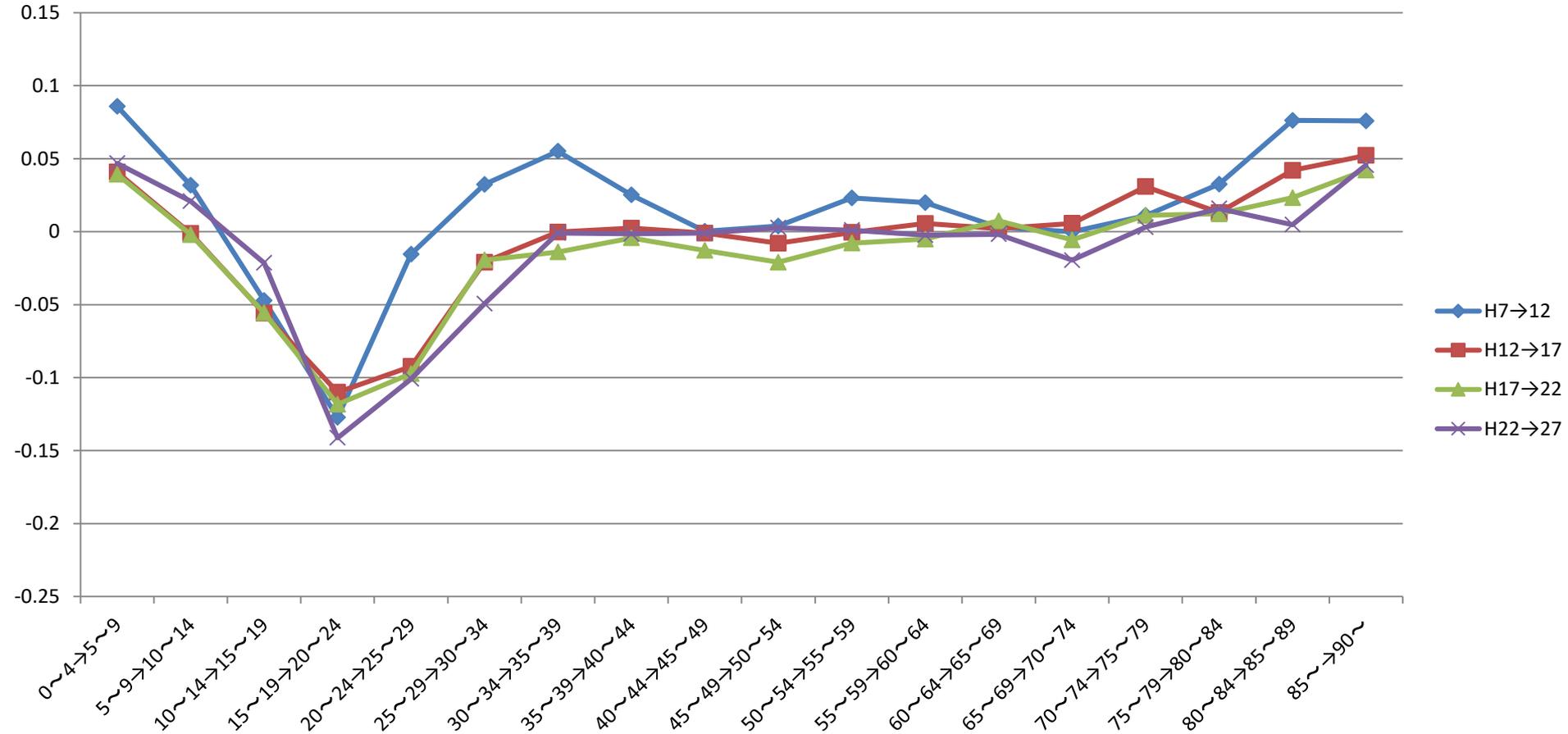
→窓口相談実施 26件中8件移住(H29) など

多治見市の純移動率の推移（社会動態：男性）



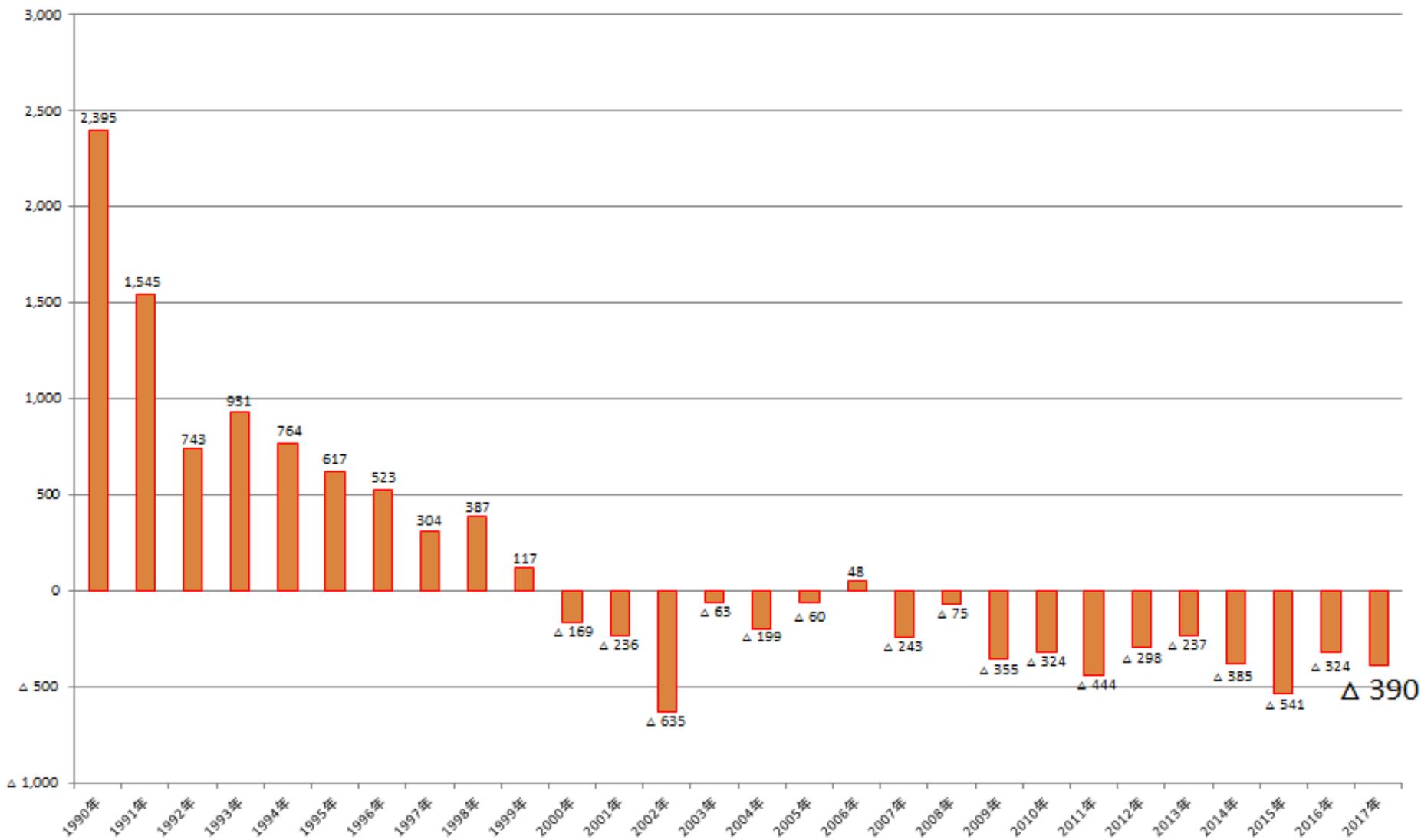
(出典：総務省「国勢調査」を基に作成)

多治見市の純移動率の推移（社会動態：女性）

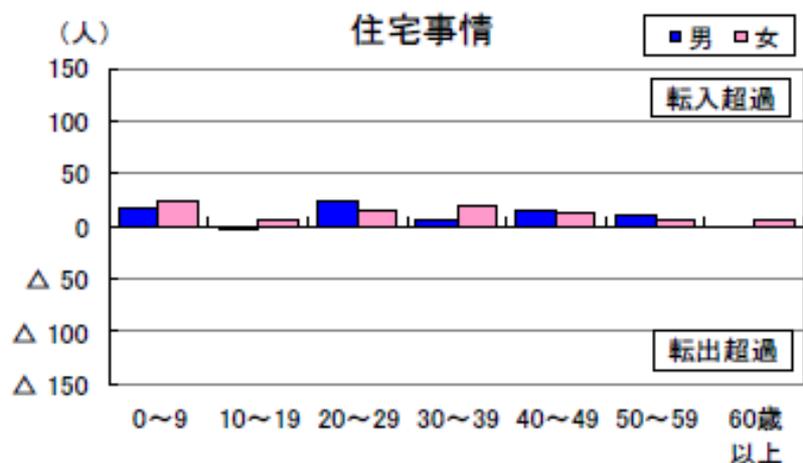
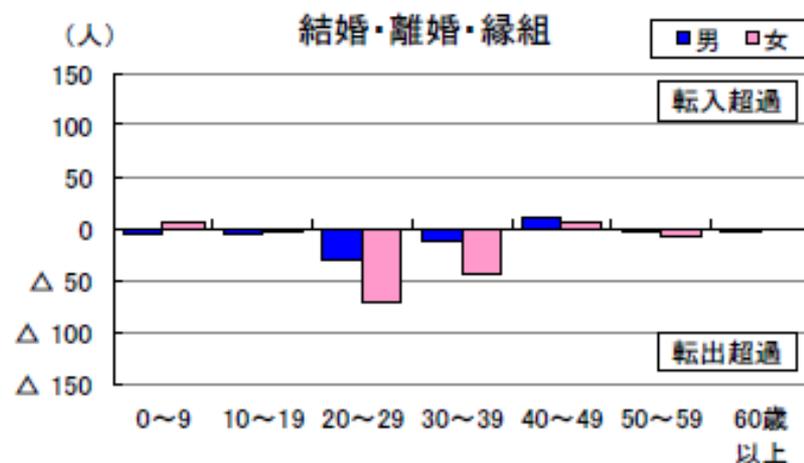
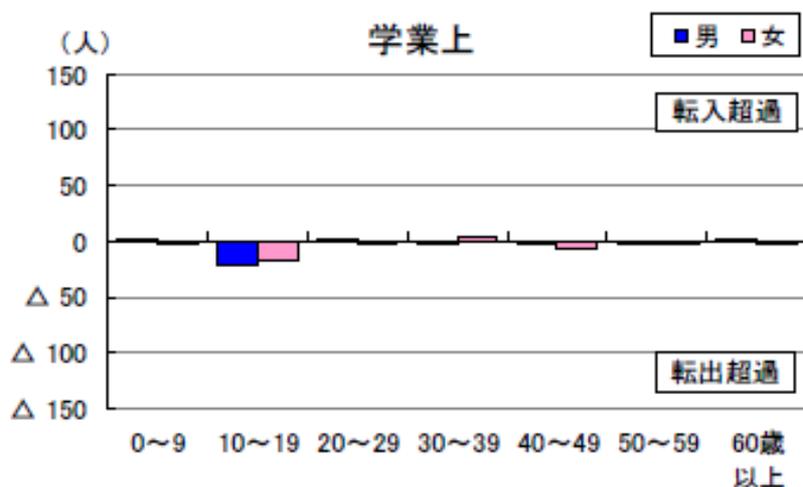
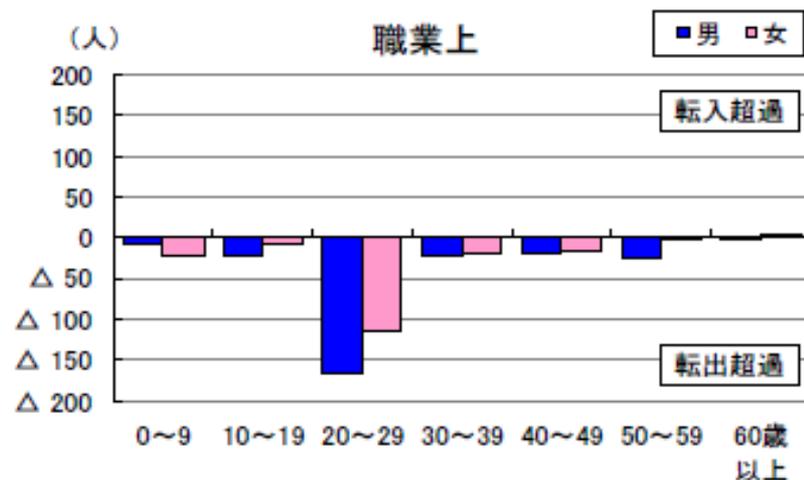


(出典：総務省「国勢調査」を基に作成)

転入転出差の推移(人)



主な移動理由でみた世代別日本人の社会動態(多治見市 H29)

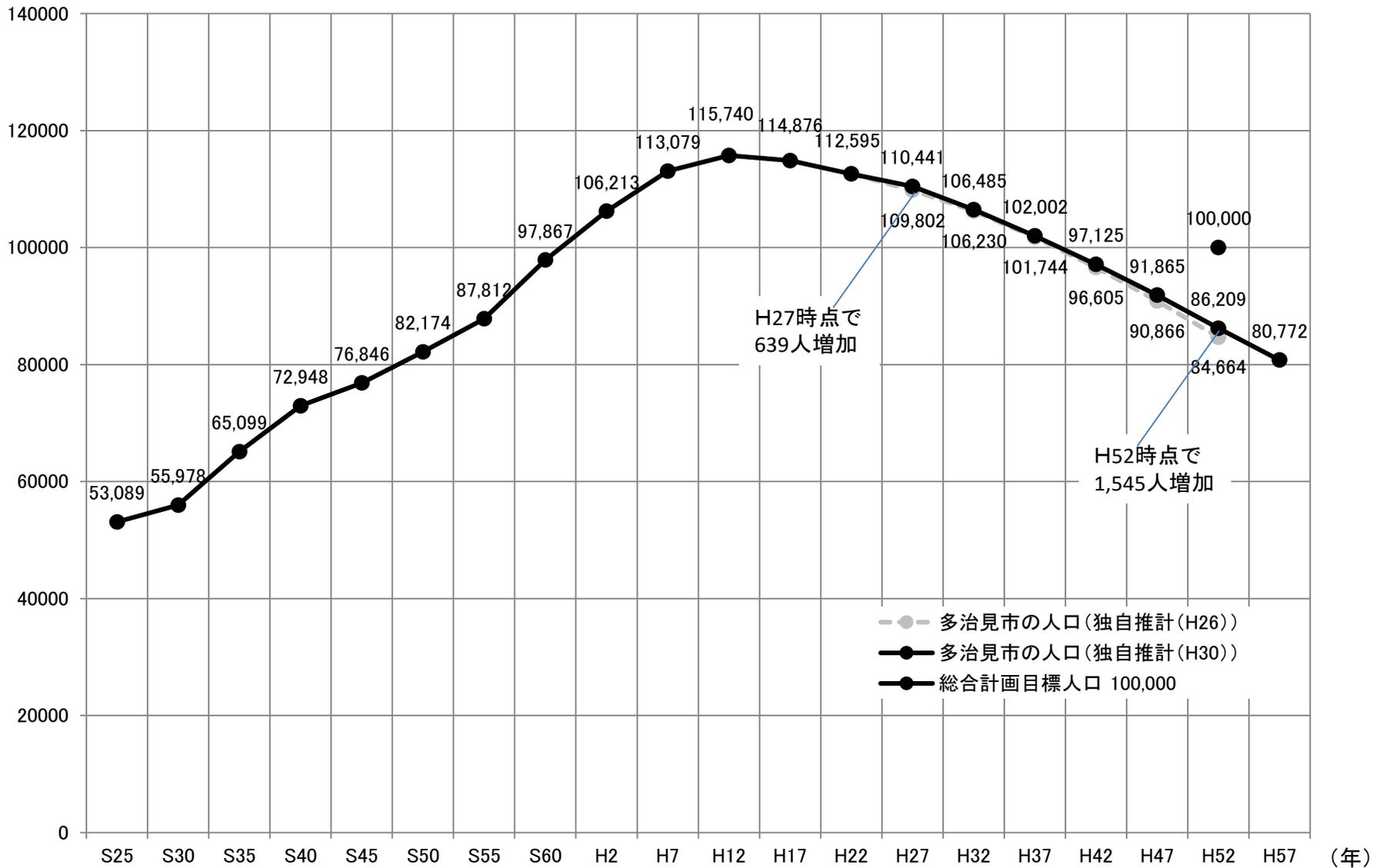


出典: 岐阜県「岐阜県人口動態統計調査結果」(平成29年) ※社会動態=転入者数-転出者数

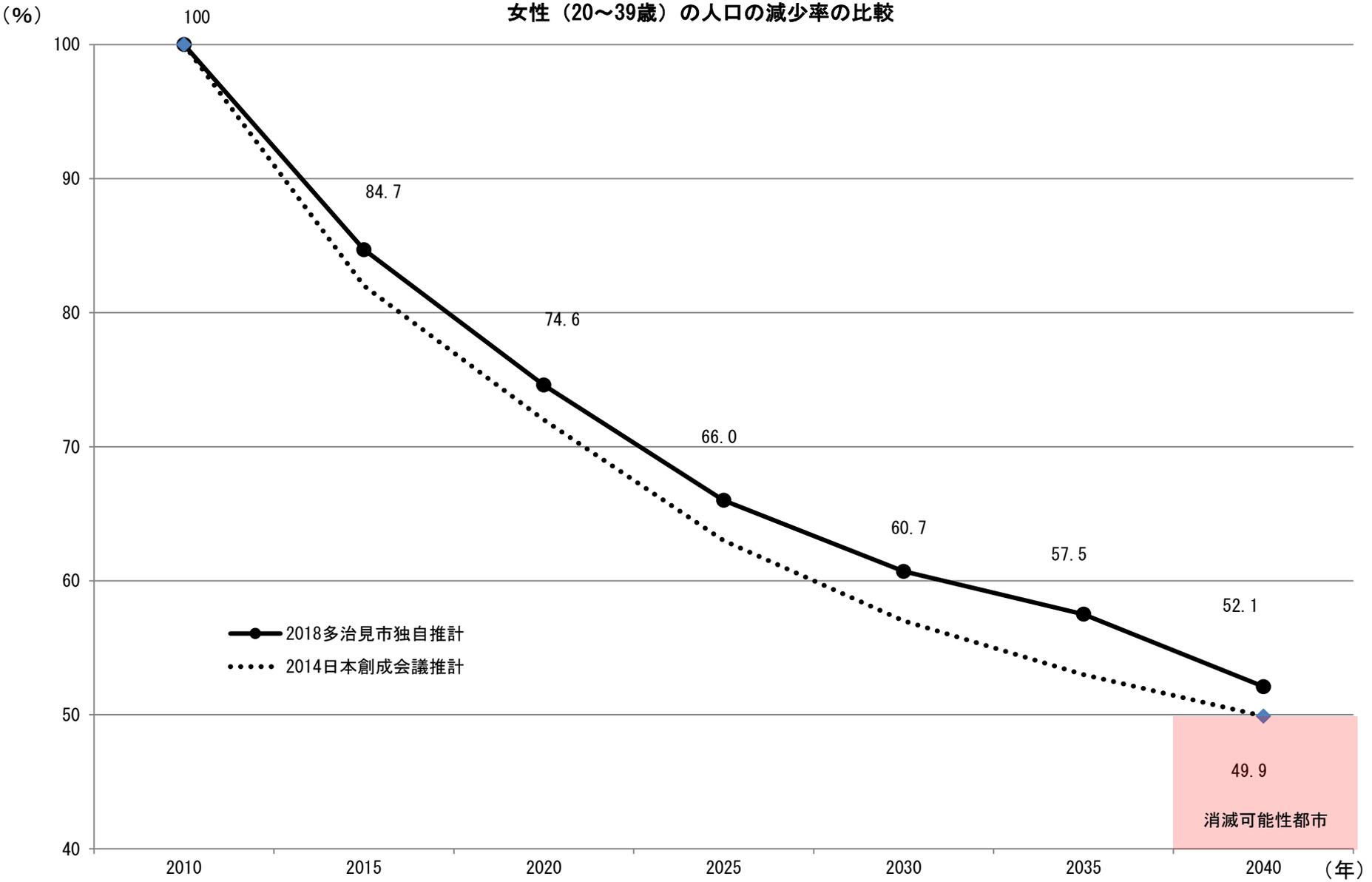
2. 人口推計の変化 (多治見市独自推計)

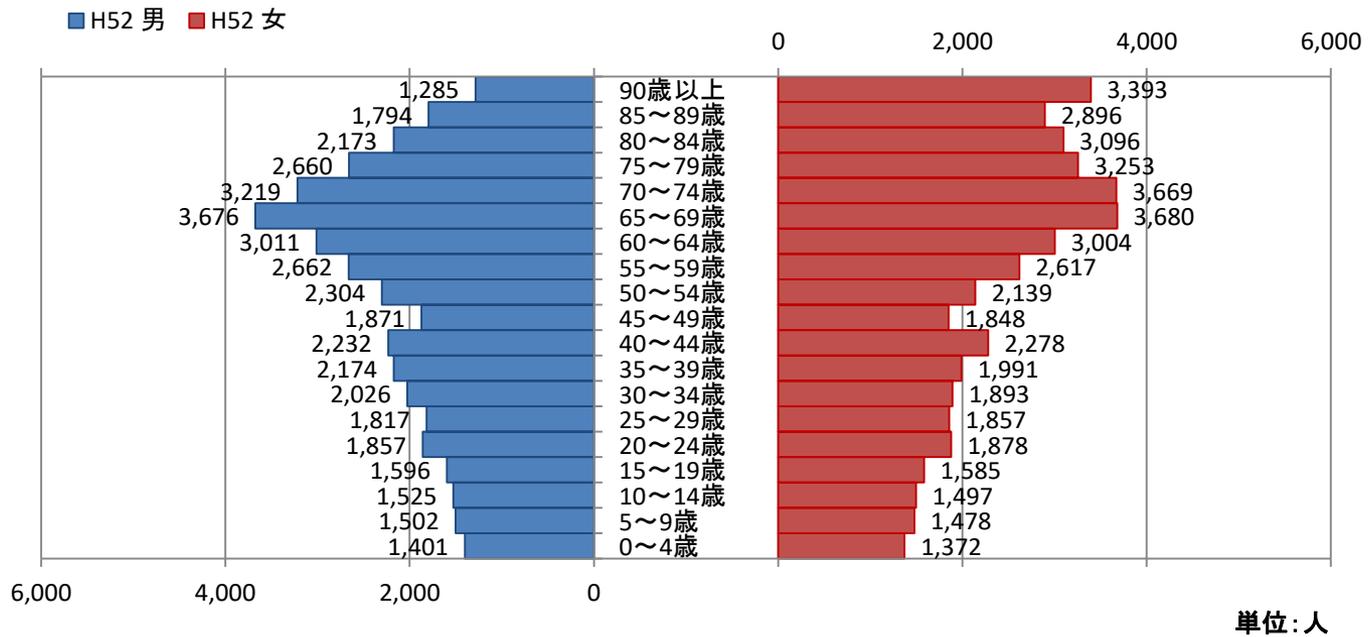
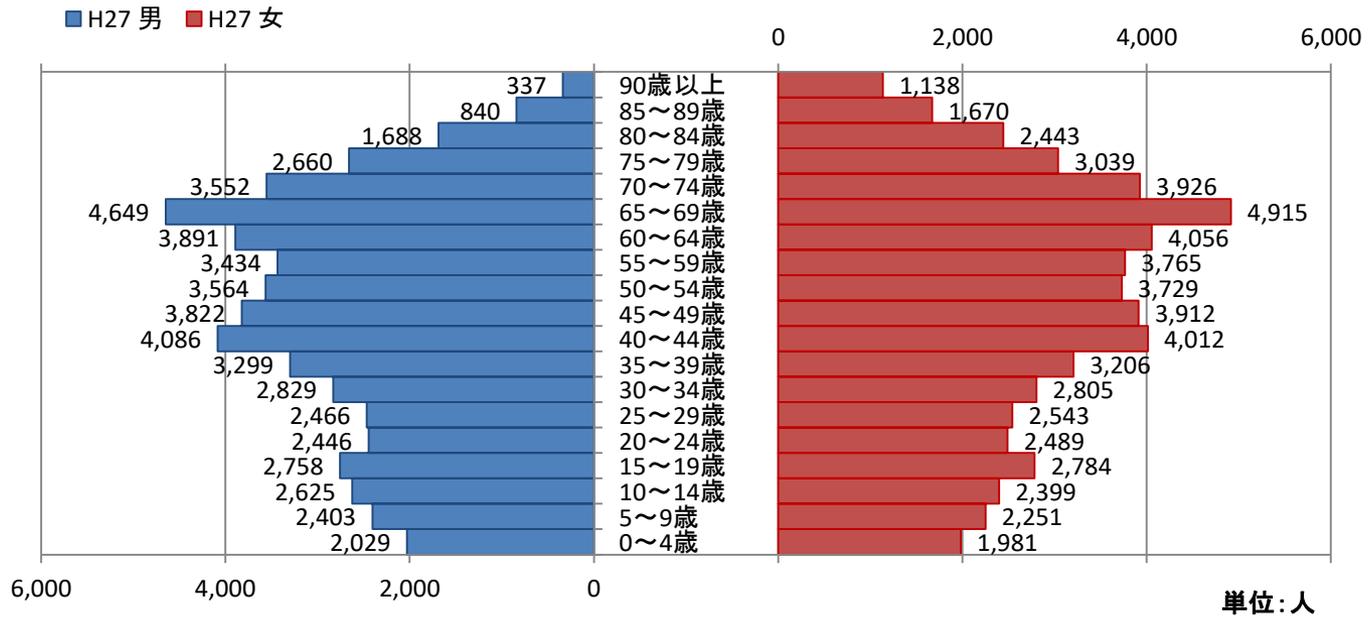
(人)

多治見市の人口

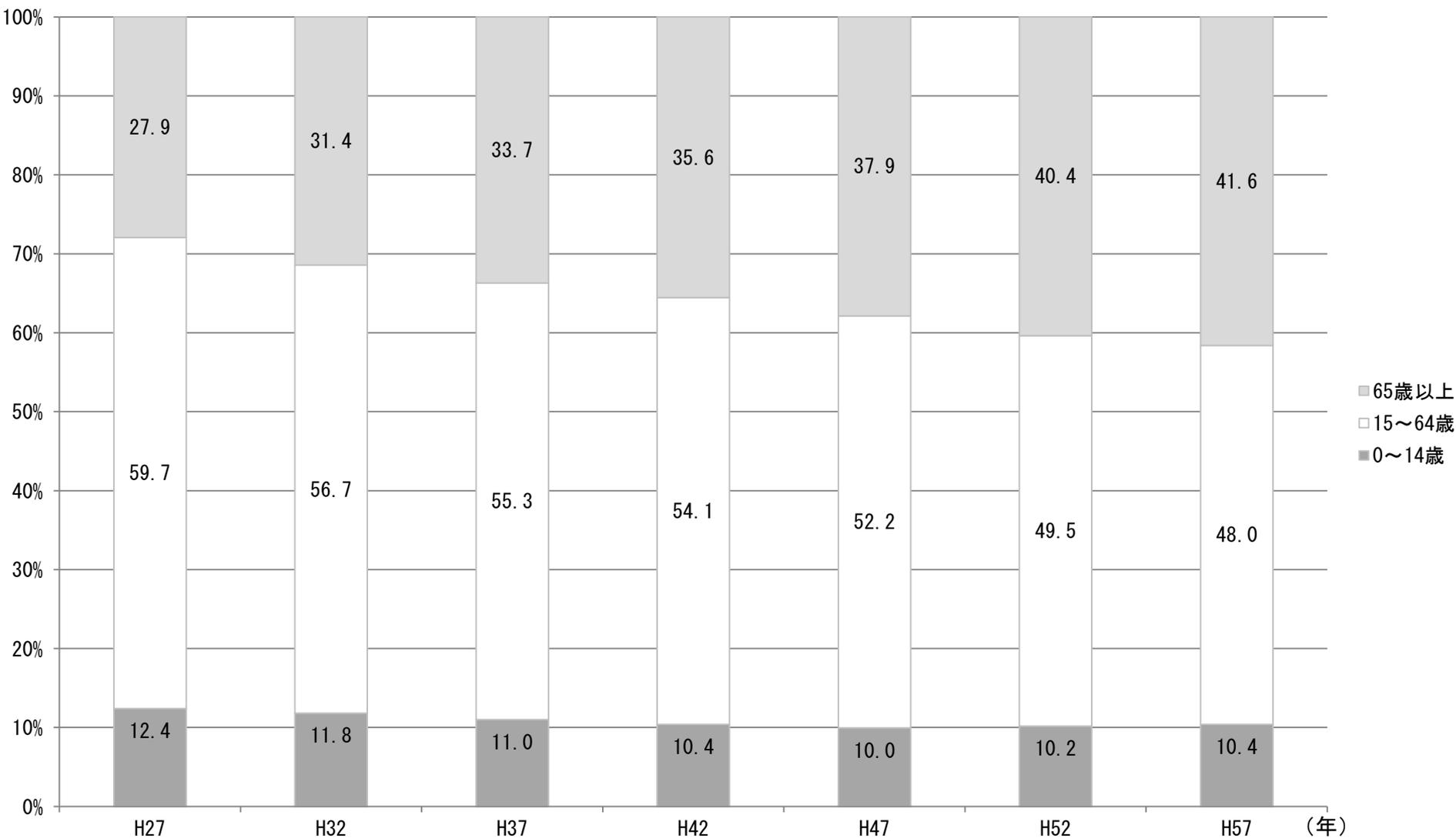


女性（20～39歳）の人口の減少率の比較





多治見市域全体年齢3区分（年少・生産年齢・高齢人口）割合



3. 後期計画の主な取組み(案) (人口減少対策)

現在、総合計画市民委員会や多治見市議会の皆さんと一緒に
後期計画(案)を作成中



前期より“拡充”することを検討している事業

・101010 不妊治療に係る費用助成

→ 男性不妊治療費助成事業の検討

・304010 多治見市駅南再開発事業

→ 225戸の分譲マンションを供給予定

・411010 空き家活用促進

→ 空き家・空地バンクの活用

空き家バンク登録物件の

住宅診断制度の導入検討

・411020 市の知名度・イメージの向上

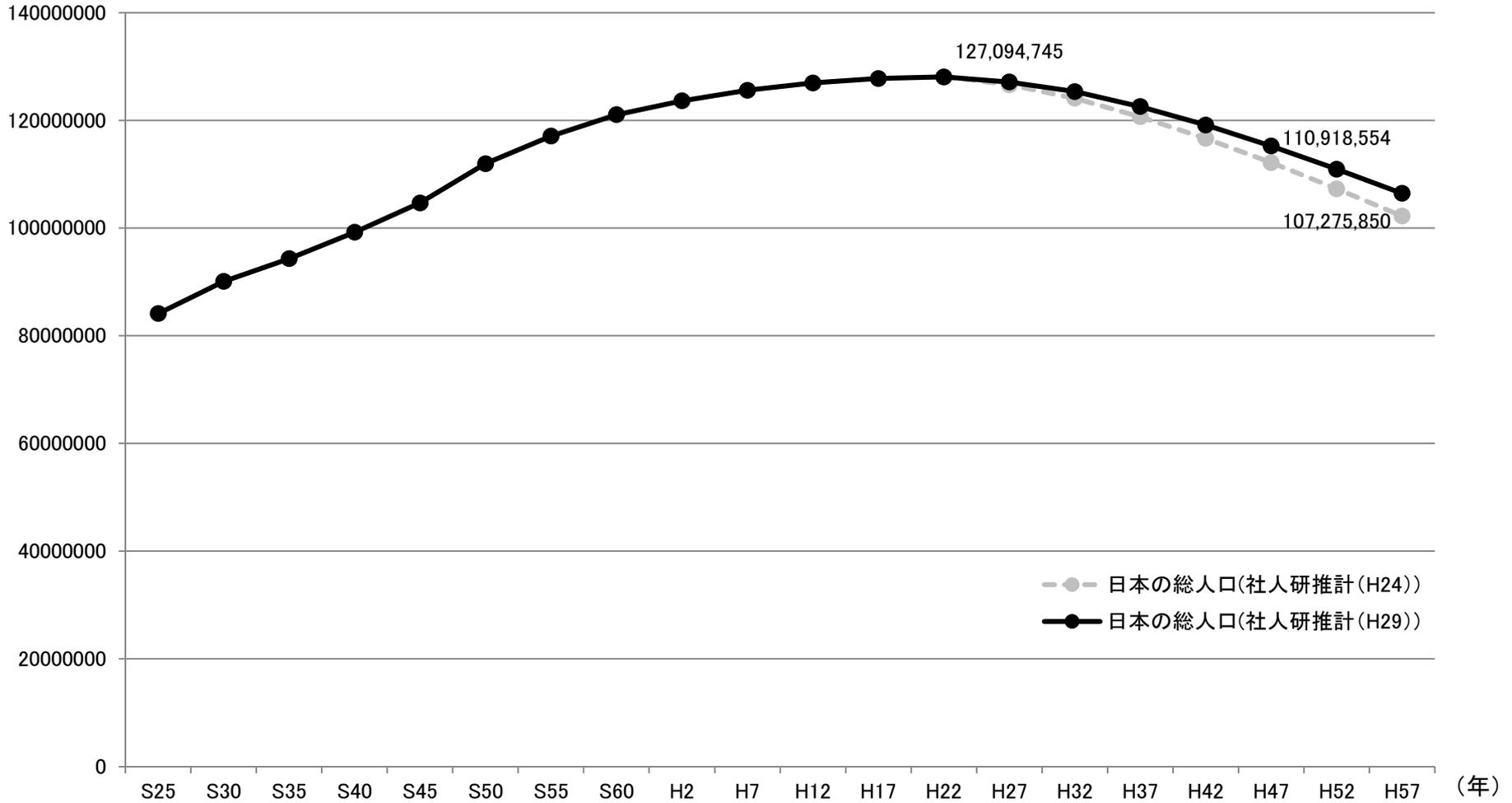
→ PR方法の研究、実施、検証

定住支援策の研究、事業化、検証

参考：人口推計の結果 (全国、岐阜県との比較)

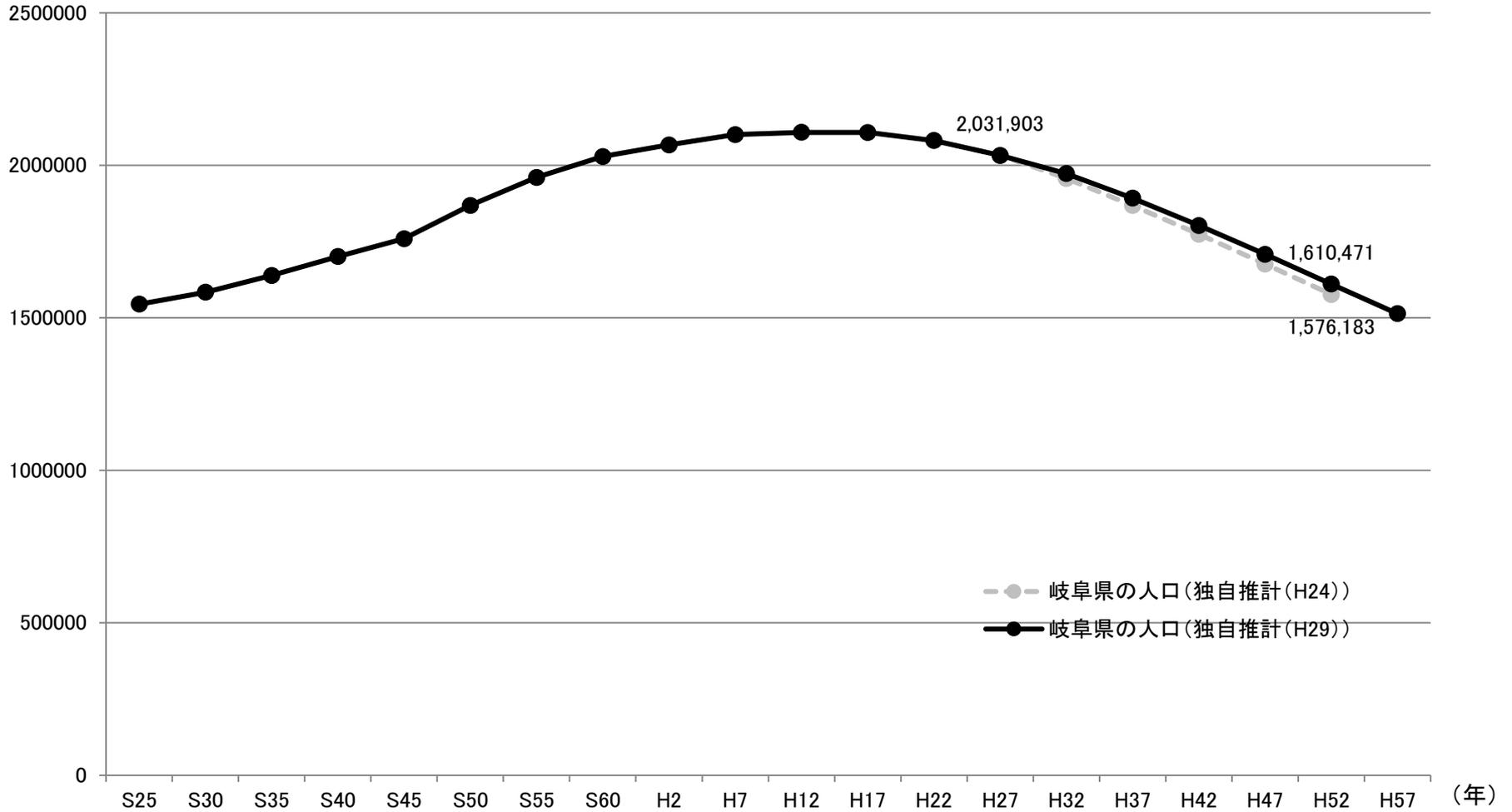
日本の総人口

(人)



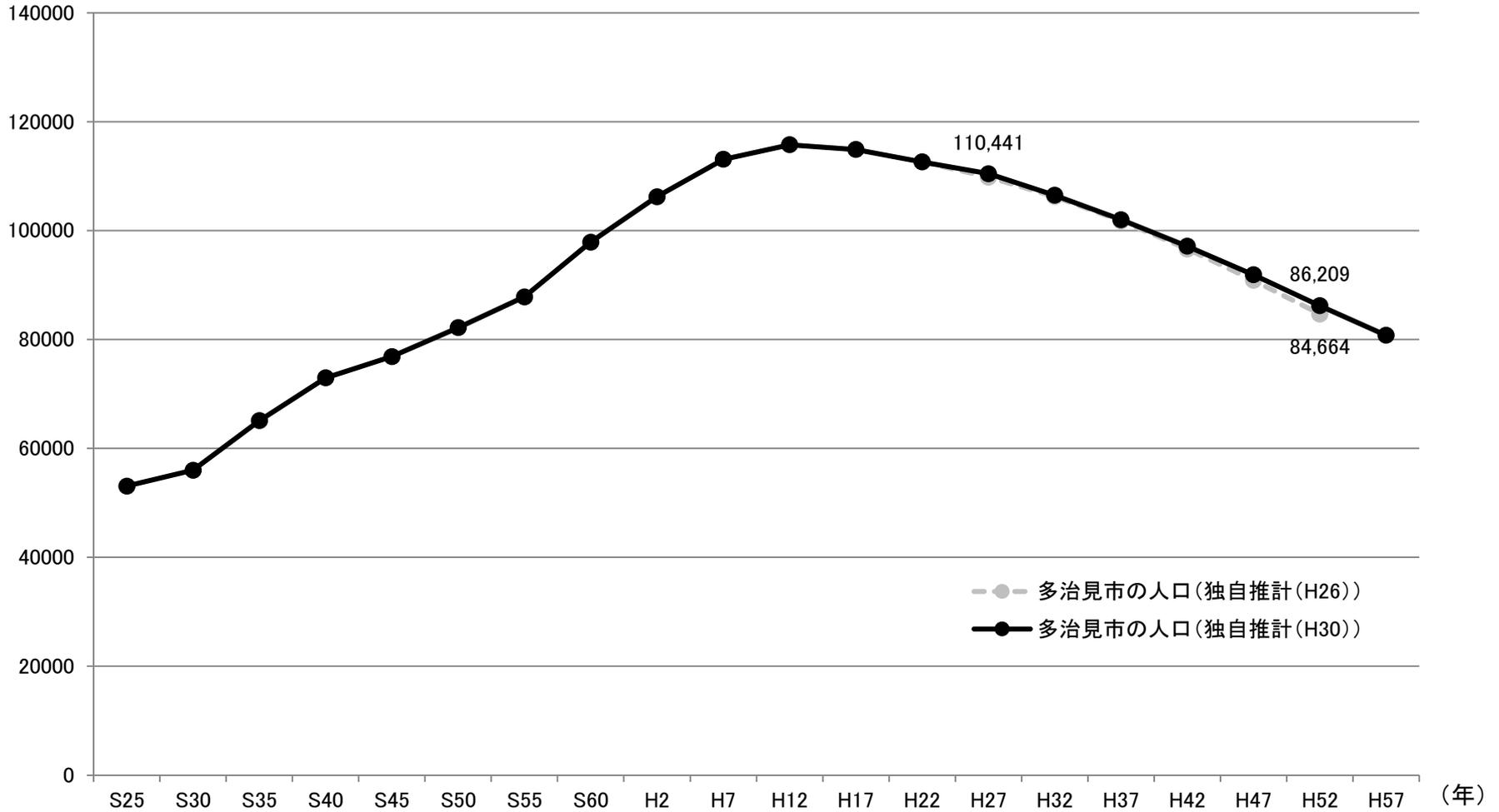
岐阜県の人口

(人)

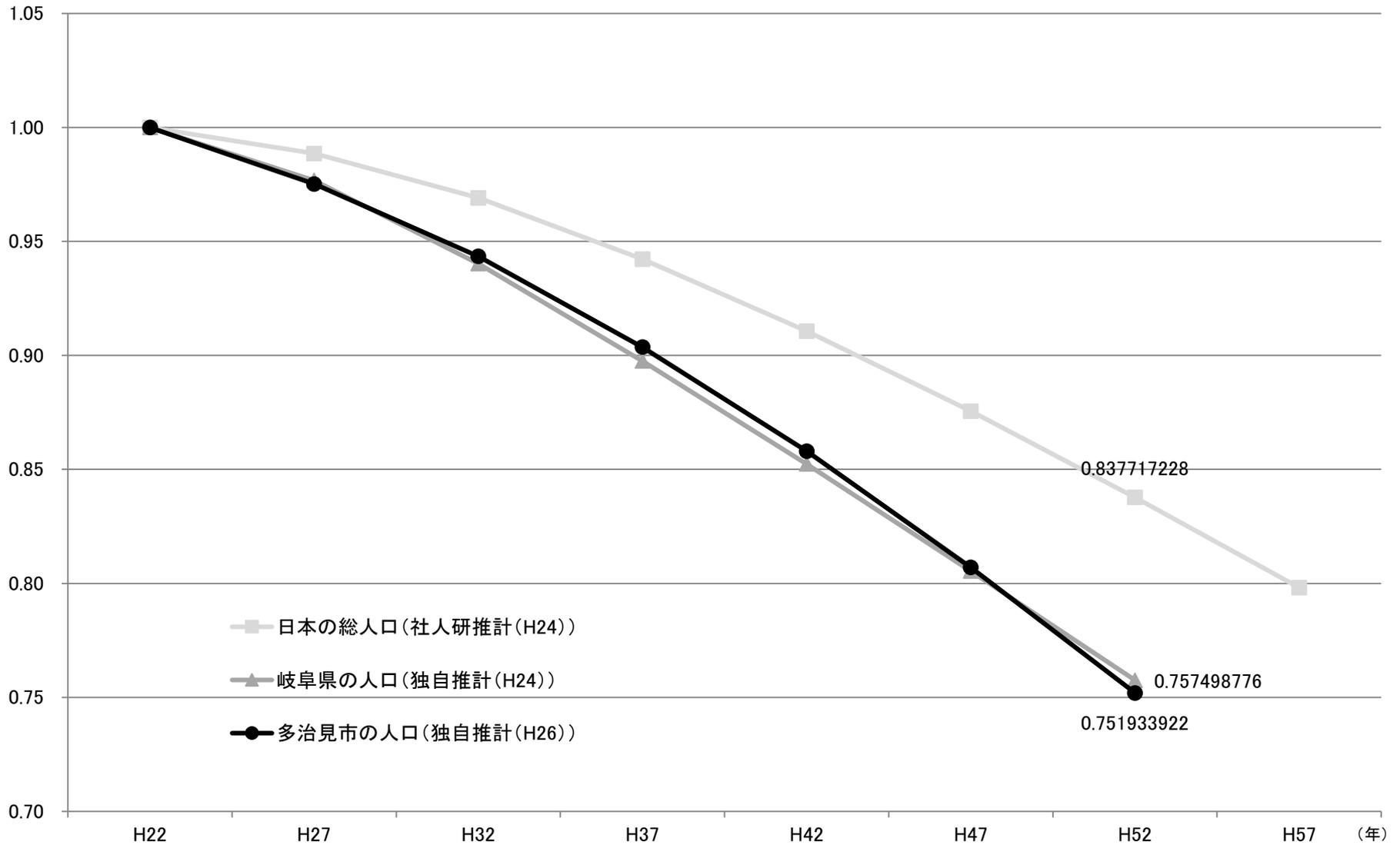


多治見市の人口

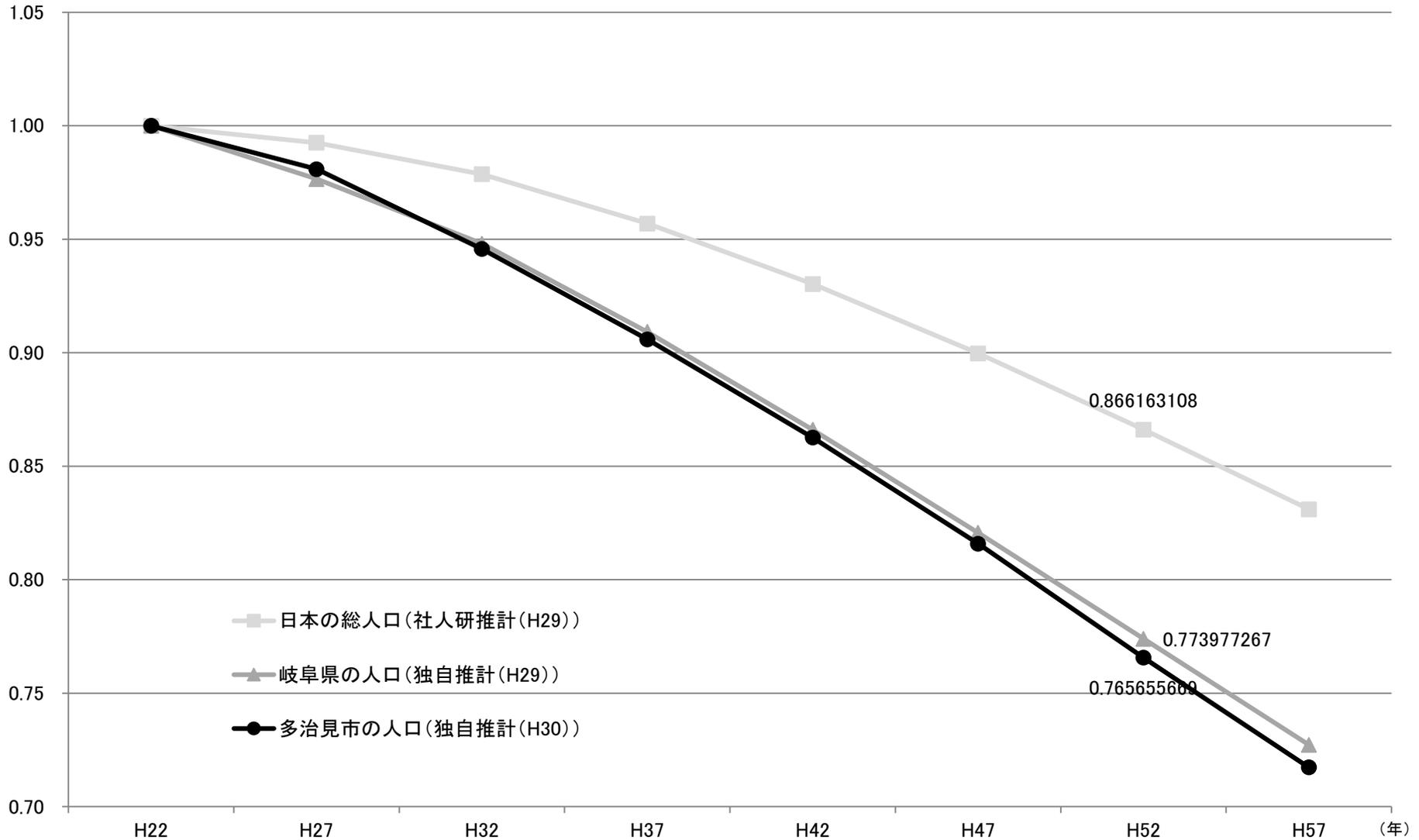
(人)



人口の減少率の比較(対「H22」比)



人口の減少率の比較(対「H22」比)



→全国平均を押し上げている主な自治体

- 愛知県長久手市(2015→2045年人口1.22倍)
- 埼玉県戸田市(同上1.15倍)
- 千葉県流山市(同上1.14倍)
- 愛知県高浜市(同上1.12倍)
- 茨城県つくばみらい市(同上1.07倍)

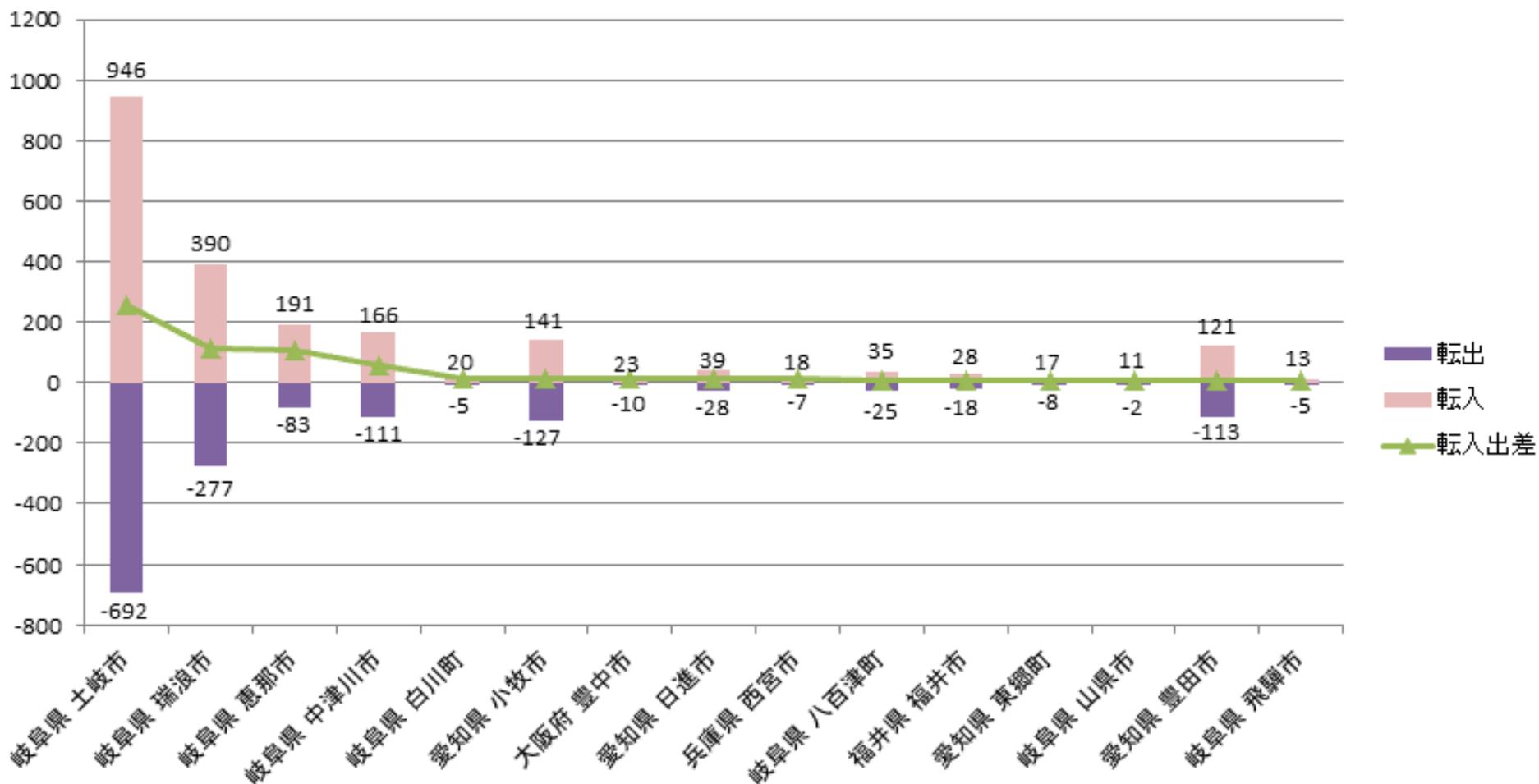
※政令市の区を除く

→岐阜県平均を押し上げている自治体

- 瑞穂市(2015→2045年人口1.02倍)
- 美濃加茂市(同上0.95倍)
- 岐南町(同上0.95倍)
- 可児市(同上0.89倍)
- 北方町(同上0.87倍)

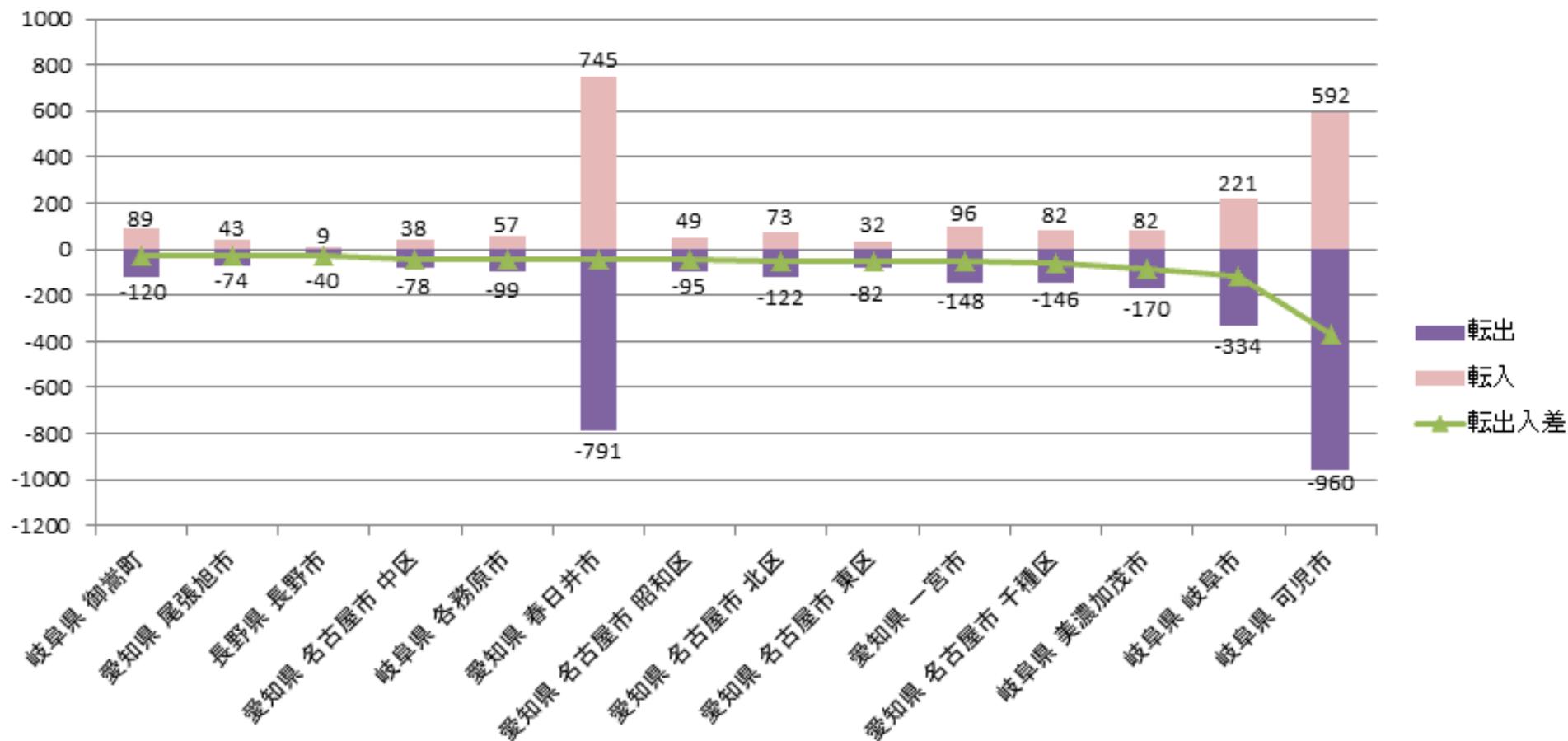
※参考:多治見市(同上0.75倍)

多治見市 転入超過自治体2010→2015年(人)



(多治見市作成)

多治見市 転出超過自治体2010→2015年(人)

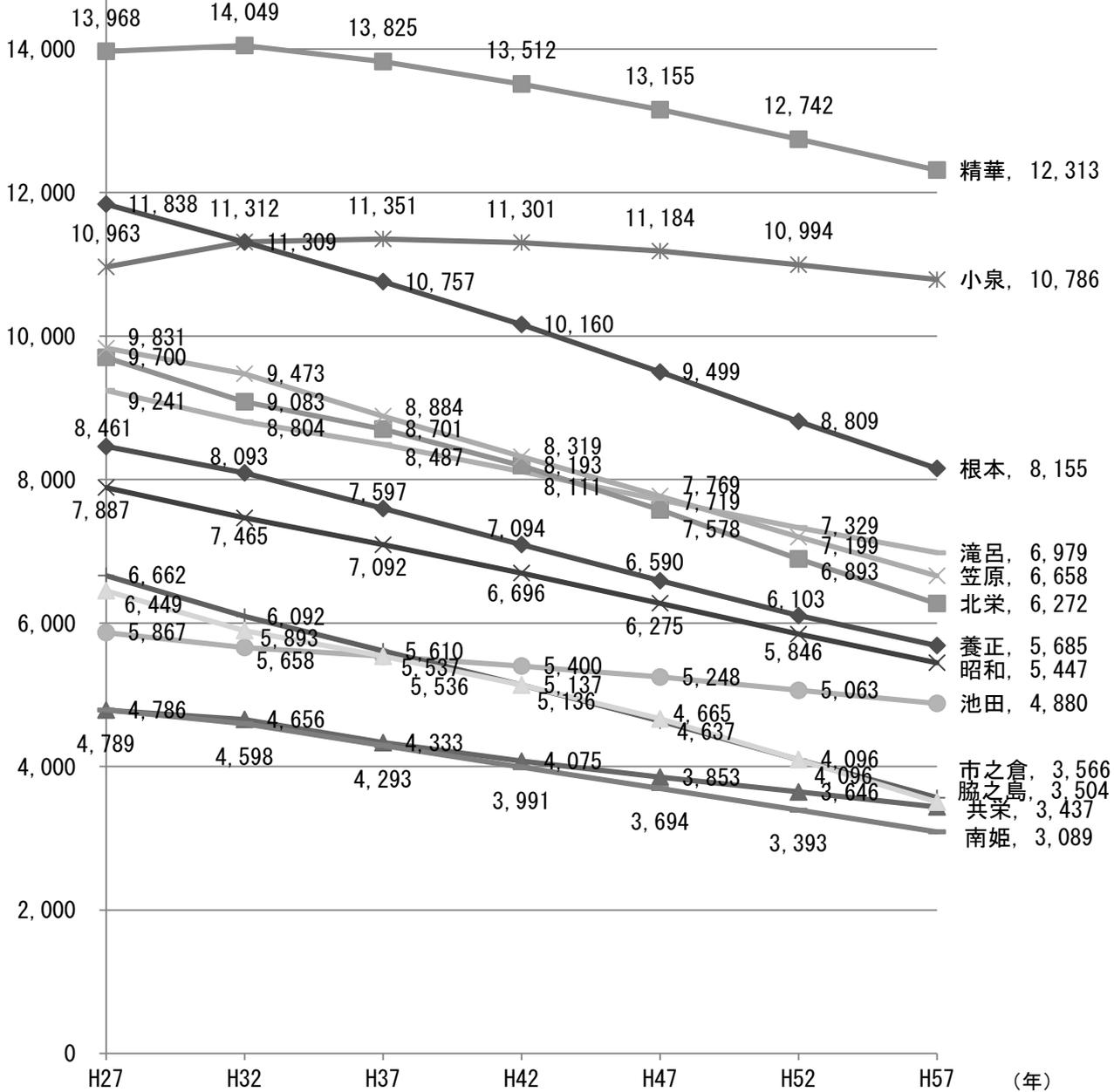


(多治見市作成)

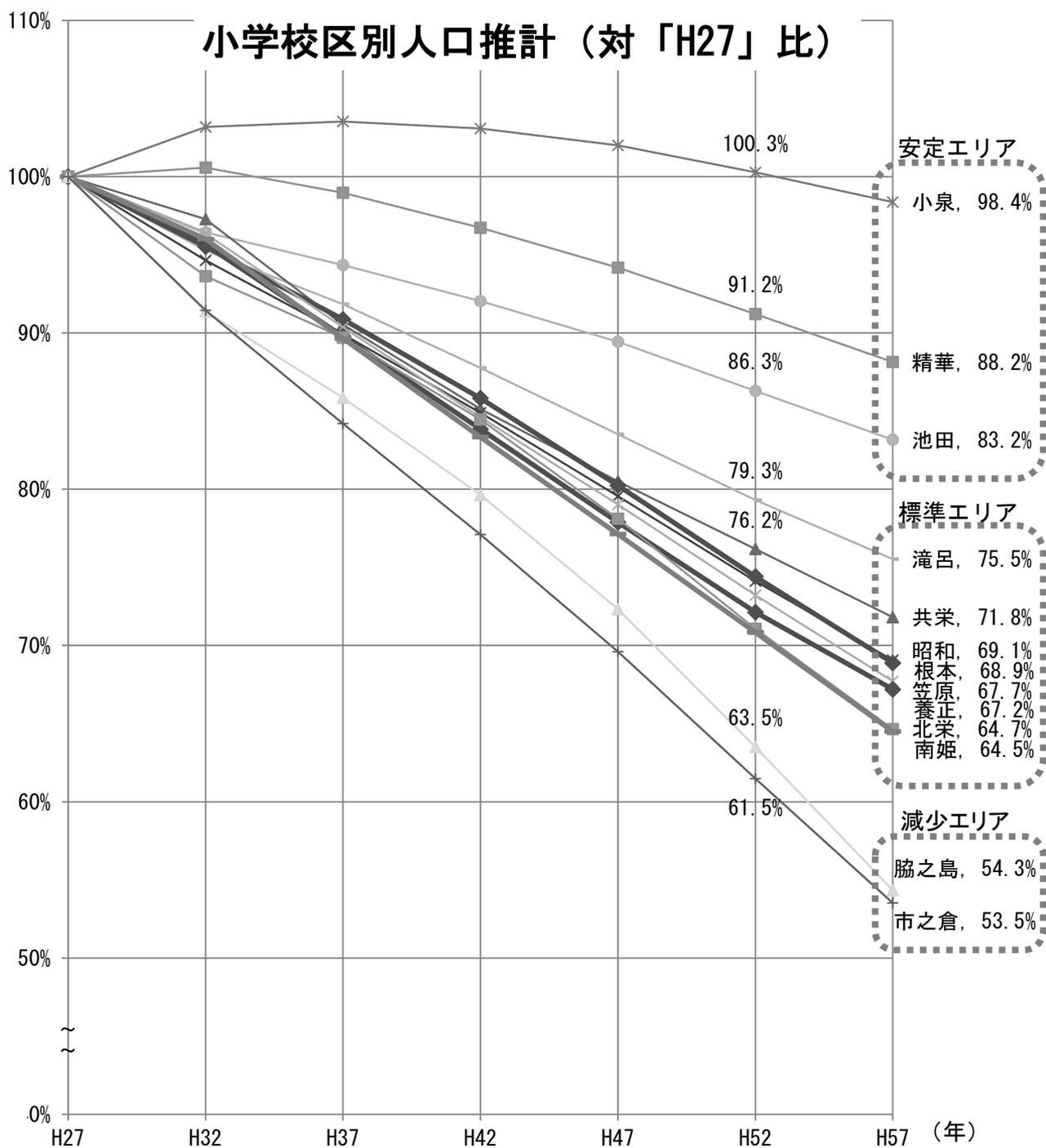
参考資料：人口推計の結果 (多治見市独自推計～小学校区別～)

(人)

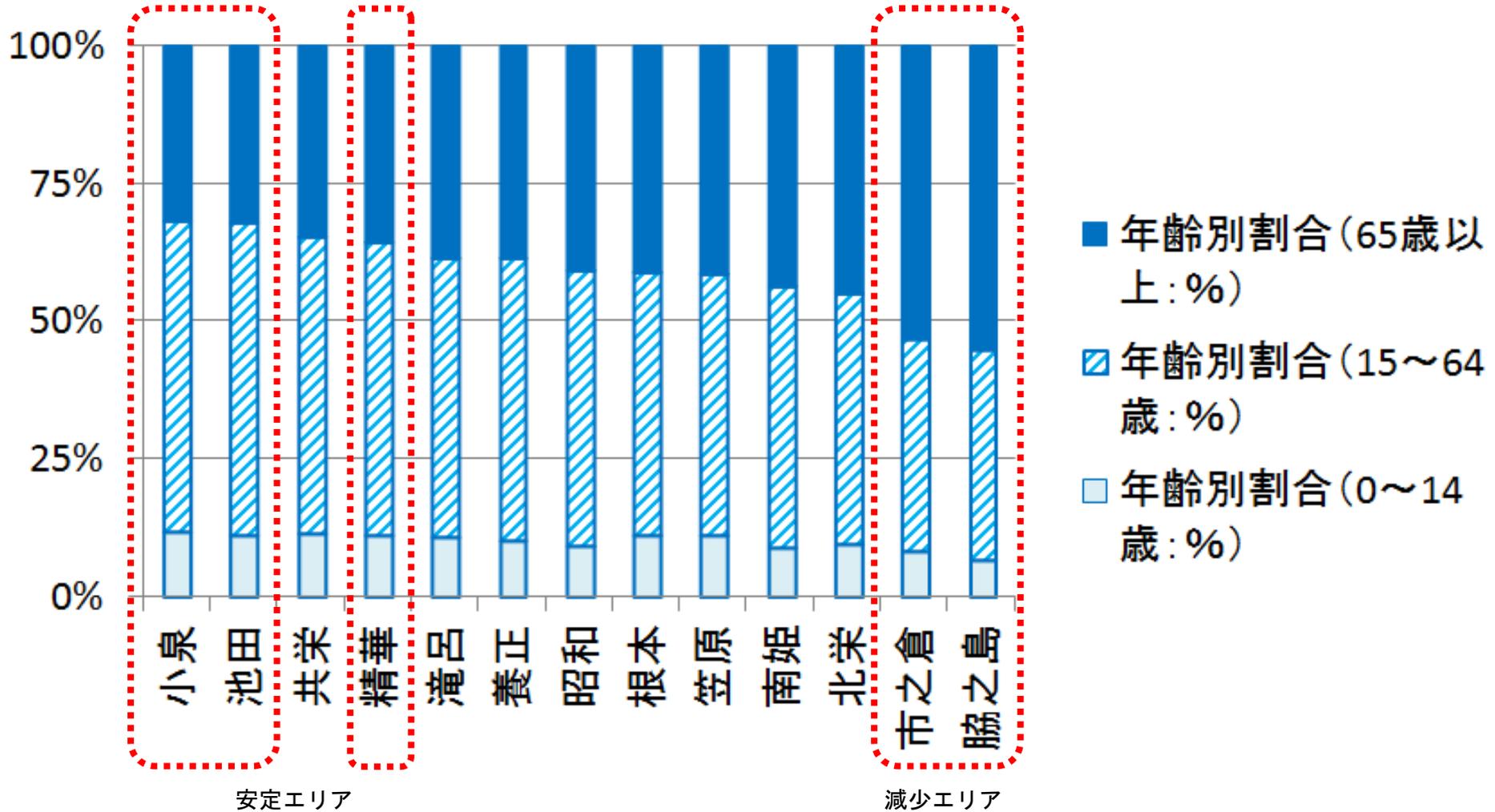
小学校区別人口推計



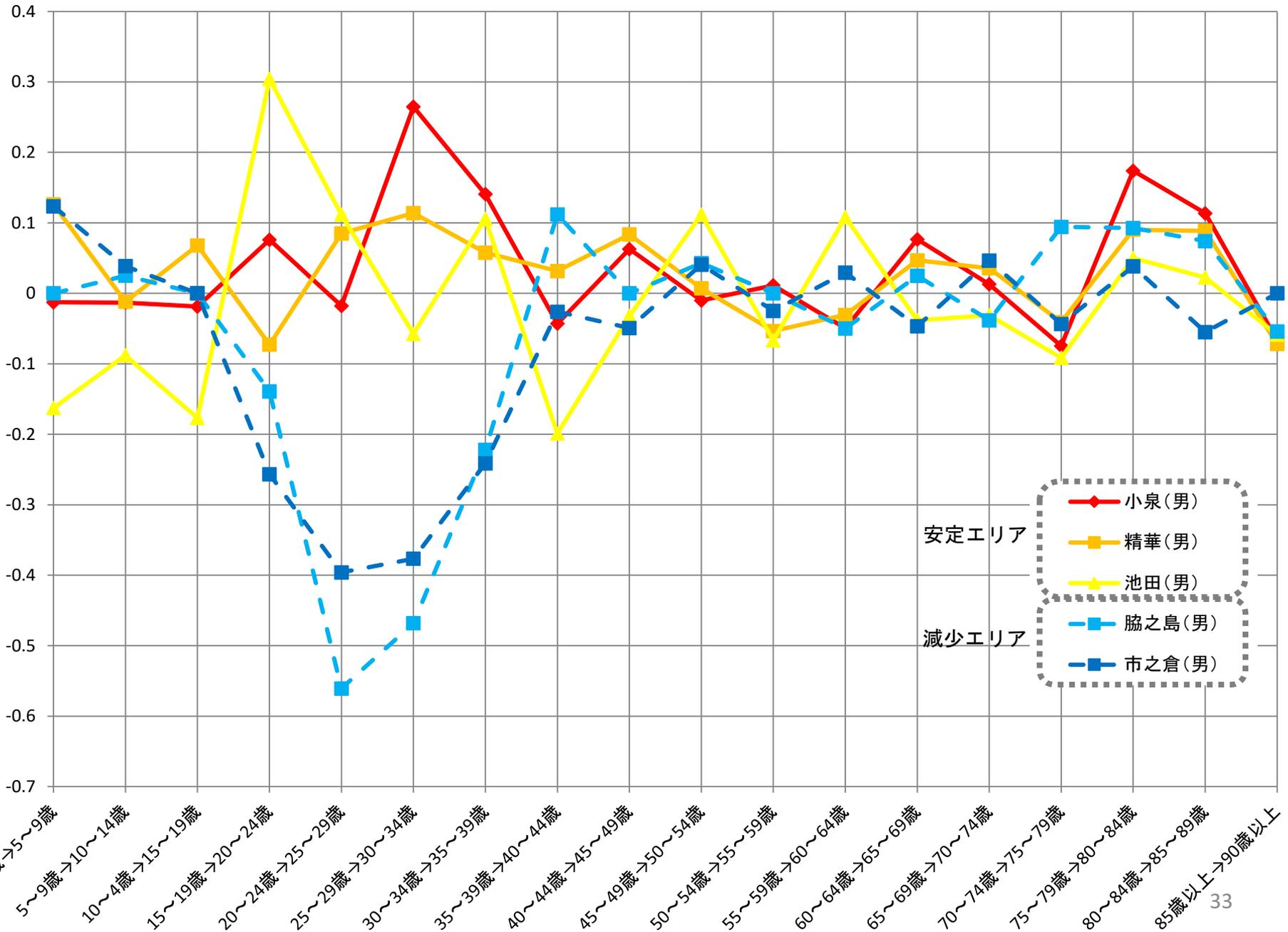
小学校区別人口推計（対「H27」比）



2040年時点の各校区の年齢別割合



純移動率(男性)(H27→H32)



純移動率(女性)(H27→H32)

